

解析学 I 演習 確認テスト 第 1 回

学生番号： _____ 氏名： _____

問 1. A は \mathbb{R} の空でない部分集合とする. このとき, 「 $a \in \mathbb{R}$ が A の上界である」ことの定義を論理記号を用いて述べよ.

問 2. 次の命題の真偽を判定し, 真であれば \bigcirc を, 偽であれば \times を書け. 答えだけで良い.

- (1) 実数 a が $(0, 3)$ の上界であるならば, $a - 1$ は $[0, 2]$ の上界である.
- (2) 2 は $(0, 1) \cup (3, 4)$ の上界または下界である.
- (3) 実数 a が \mathbb{R} の空でない部分集合 A の上限であるならば, $a - \frac{1}{2026} \in A$ である.
- (4) 実数 a が \mathbb{R} の空でない部分集合 A の上界であるならば, a は A の下界ではない.

(解答欄)

問 1.

問 2.

(1)

(2)

(3)

(4)